

令和7年度 武田小学校 学校経営方針

校長 鎌田健吾

法令及び青森県教育委員会並びに中泊町教育委員会の教育の方針と重点を踏まえ、公教育を担う使命感をもって教育活動を推進する。

1 本校の教育目標

- 自ら考え学習する子
- 相手を思いやる子
- 健康でたくましい子

2 努力目標

- 課題を見つけ 進んで学習する子
- 相手の気持ちを考えて 助け合う子
- 健康と安全を守る子

3 めざす学校像

- ・スローガン「明るく 正しく 温かく 笑顔があふれる学校」
- 子供が夢をもち意欲的・主体的に学ぶ学校
- 互いに思いやりの気持ちを持ち、集団のルールを守る規律ある学校
- 子供の居場所を、学校・保護者・地域が協力・協働して作る学校

4 めざす児童像

- 互いに認め合い 高め合う子
- 自ら考え やりぬく子
- 健康で安全な生活を心がけ 進んで体をきたえる子

5 めざす教師像

- 一人一人の良さを伸ばし、知的好奇心を高め、分かる授業を実践する教師
- 一人一人の思いを受け止め、教え導く教師
- 保護者、地域と連携し、よりよい学びの場を創造し信頼される教師

6 学校経営の基本方針

学校は調和のとれた組織体として教育活動の効果を上げなければならないという一面と、教職員一人一人の全人格で指導するという一面がある。この2点を踏まえ、極めて変化の激しい予測不可能な時代を迎え教育に寄せる社会の要請や保護者・地域の願いをしっかりと受け止め、信頼に応える学校づくりを目指す。

- ・「生命」を大切にし、人権を尊重する教育を推進する。
- ・教職員一人一人が、児童一人一人に愛情をもち、よく見つめ、将来の望ましい姿を思い描きながら適切な指導を行う。
- ・全教職員が組織人としての自覚のもと行動するとともに、教職員が互いを尊重し、良さを認めもっている力を最大限発揮できる集団を目指す。
- ・全教職員が自らの健康管理に留意し、人格を磨き、識見及び指導力を伸ばす努力をするとともにどの子ども学ぶ喜びをもてる授業を工夫する。
- ・児童と地域があつての学校であるという認識をもち、地域の方々との連携を大切にし、地域の活動・行事についての理解を深める。
- ・教師も児童も粘り強くやり抜く力をもち、課題解決に取り組む。
- ・服務事故ゼロを遵守し、教員としての使命を果たす。

7 今年度の重点的取組

①学習指導 〈基礎的な学力の向上〉

- (1)各時間において、「何ができるようになるか（目標）」「何を学ぶか（内容）」「どのように学ぶか（活動）」「何が身についたか（評価）」を意図的に計画し授業を展開する。
- (2)ICTを効果的に活用し学習指導の工夫を行う。【プログラミング学習の推進】

②生徒指導 〈社会性と思いやりの心の育成〉

- (1)あいさつの日常化を目指す。
- (2)いじめを許さない強い心と相手を思いやる温かい人間性を育てる。いじめ防止のために、未然防止、早期発見に努める。

③保健安全指導 〈健康と体力の増進〉

- (1)体力向上を図るため、日常的に運動量の確保に取り組む。
- (2)けが、事故、病気、災害等を想定し丁寧な安全配慮と効果的な指導を行う。

④信頼される学校 〈学校・保護者・地域の連携〉

- (1)学校公開、学校だより、学級だより、各種たより、ホームページの充実を図り児童の学校生活の様子を伝える。【ホームページの毎月更新】
- (2)地域の特性を生かした体験活動の積極的な実施

⑤サービスの厳正 〈高い法令遵守とモラル意識〉

- (1)体罰の厳禁
- (2)交通事故、交通違反ゼロ